

平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月13日

上場会社名 竹本容器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4248 URL <http://www.takemotokk.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹本 笑子
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理部門統括 兼 経営企画室長 (氏名) 戸田 琢哉 (TEL) 03(3845)6107
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	2,892	—	285	—	289	—	181	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 183百万円(—%) 26年12月期第1四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	31.93	—
26年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成26年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第1四半期の数値及び平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	10,208	5,152	50.5
26年12月期	10,107	5,077	50.2

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 5,152百万円 26年12月期 5,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	19.00	19.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,785	1.5	508	△19.8	496	△19.8	329	△18.5	57.92
通期	11,605	4.9	1,040	18.5	1,017	15.6	672	15.6	118.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	5,682,200株	26年12月期	5,682,200株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	—	26年12月期	—
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	5,682,200株	26年12月期1Q	—

- (注) 1. 当社は、平成26年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。
2. 当社は、平成26年9月12日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年1月1日～平成27年3月31日)におけるわが国経済は、積極的な金融政策をはじめとした各種経済政策のもと、緩やかな景気回復基調にあるものの、欧州経済の厳しい状況、新興国経済成長鈍化などの要因があり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況において、当社グループは自社で容器の企画、設計を行い、容器を製造するための金型を自社で保有している、いわゆるスタンダードボトルを軸とし、お客様が必要とする容器を必要な数だけ提供する営業活動を展開してまいりました。

さらに多様化するお客様のニーズに対応していくための新たなスタンダードボトル用金型の製作を進め、平成27年3月末の金型数を2,742型とするとともに、製品品質向上のための生産体制強化並びに社内検査体制の強化など、総合的な製品供給能力の向上を図る施策を実施してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は28億92百万円、営業利益は2億85百万円、経常利益は2億89百万円、四半期純利益は1億81百万円となりました。

なお、当社グループは、容器事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

また、販売先主要事業内容ごとの販売実績売上高は次のとおりです。

区分	当第1四半期連結会計期間 売上高(千円)
化粧・美容	1,729,811
日用・雑貨	125,369
食品・健康食品	239,695
化学・医学	129,599
卸、その他	667,615
計	2,892,091

(注) 1. 上記の区分は当社グループの販売品目である容器類について、販売先の主要事業内容により分類したものであります。販売先における容器等の用途と上記区分名称は異なる場合があります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末と比較して1億1百万円増加の102億8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して2億41百万円減少の49億96百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億77百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して3億42百万円増加の52億12百万円となりました。主な変動要因は、固定資産「その他」に含まれる建設仮勘定が設備投資により2億79百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して45百万円減少の33億2百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が1億43百万円増加、1年内長期借入金が76百万円減少、未払法人税等が68百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して71百万円増加の17億53百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金71百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して75百万円の増加の51億52百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益計上による利益剰余金が1億81百万円増加し、剰余金の配当が1億7百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月13日の「平成26年12月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社では、有形固定資産(平成10年4月1日以降に取得した建物を除く)の減価償却方法について、従来は定率法によっておりましたが、当第1四半期連結累計期間より定額法に変更しております。

当社グループでは、平成27年度を初年度とする中期経営計画において、少量多品種、短納期に対するニーズやコスト要求、品質要求に応えるため、ジェイ・トム事業所の新工場建設及び生産体制の整理等による生産ラインを効率化する投資を計画しております。これを契機に、自社の有形固定資産の利用状況を検討いたしました。

これまでの施策により内製化が一定水準まで進み、安定的な稼働が行える段階に達しつつあり、今後の投資により歩留まり並びに稼働率は改善し、安定的な生産が見込まれています。また、供給に関しては協力メーカーとの良好な関係を維持して製品供給を行い、自社の工場の稼働は適正な生産水準を維持することを計画しております。

この結果、工場設備及び機械装置等は安定的な生産水準のもと、平均的に使用されるものであり、減価償却の方法についても、使用期間にわたり費用を均等配分する定額法を採用することで、経済実態をより適切に反映すると判断し、当第1四半期会計期間において定額法に変更いたしました。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ32,842千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,863,469	1,585,640
受取手形及び売掛金	2,413,744	2,395,448
商品及び製品	613,543	628,122
仕掛品	30,485	36,916
原材料及び貯蔵品	199,177	204,072
その他	118,250	147,216
貸倒引当金	△1,019	△941
流動資産合計	5,237,651	4,996,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,543,737	1,516,171
機械装置及び運搬具(純額)	1,088,096	1,127,951
その他(純額)	1,804,476	2,134,802
有形固定資産合計	4,436,310	4,778,925
無形固定資産	250,453	250,631
投資その他の資産		
その他	183,418	182,743
貸倒引当金	△196	△0
投資その他の資産合計	183,221	182,743
固定資産合計	4,869,984	5,212,300
資産合計	10,107,636	10,208,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,564,504	1,708,372
1年内返済予定の長期借入金	636,523	560,485
未払法人税等	202,238	133,433
その他	945,177	900,350
流動負債合計	3,348,442	3,302,641
固定負債		
長期借入金	1,443,263	1,515,082
退職給付に係る負債	203,022	209,864
資産除去債務	21,281	21,358
その他	14,214	7,108
固定負債合計	1,681,781	1,753,412
負債合計	5,030,224	5,056,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	332,059	332,059
資本剰余金	558,860	558,860
利益剰余金	3,417,462	3,490,943
株主資本合計	4,308,382	4,381,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,955	1,839
為替換算調整勘定	776,625	778,796
退職給付に係る調整累計額	△9,551	△9,777
その他の包括利益累計額合計	769,029	770,859
純資産合計	5,077,411	5,152,722
負債純資産合計	10,107,636	10,208,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,892,091
売上原価	1,980,017
売上総利益	912,073
販売費及び一般管理費	627,070
営業利益	285,002
営業外収益	
受取利息	2,133
為替差益	2,858
助成金収入	1,880
その他	2,688
営業外収益合計	9,560
営業外費用	
支払利息	5,069
その他	10
営業外費用合計	5,079
経常利益	289,484
特別利益	
固定資産売却益	10
特別利益合計	10
特別損失	
固定資産売却損	763
固定資産除却損	120
特別損失合計	884
税金等調整前四半期純利益	288,610
法人税、住民税及び事業税	145,273
法人税等調整額	△38,106
法人税等合計	107,167
少数株主損益調整前四半期純利益	181,442
四半期純利益	181,442

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)
	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	181,442
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	△116
為替換算調整勘定	2,171
退職給付に係る調整額	△225
その他の包括利益合計	1,829
四半期包括利益	183,272
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	183,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。